

激変の時代を生き抜くため 心を高める学びと実践

下村満子の 生き方塾

Mitsuko Shimamura's IKIKATA-JYUKU School



塾長 下村 満子

「下村満子の生き方塾」今後のお知らせ

6月勉強会

6月25日(土) [会場] IZUNOME TOKYO (東京:高田馬場)



元島 栖二 先生

〈プロフィール〉

工学博士。東京理科大学客員教授 (株)CMC総合研究所代表取締役
1990年に、既存素材・材料には見られない特異的構造の3D-ヘリカル/ラセン構造を持つカーボンマイクロコイル(CMC)の合成に世界で始めて成功し、CMCの大量合成技術を確立すると共に、その特異的な電磁氣的・機械的・生物学的・化学的特性などを明らかにした。CMCは、現在、化粧品、電磁波吸収材、マイクロ波加熱材として実用化されている。さらに、電磁波可視化材、皮膚型高感度触覚・近接センサ、癌やケロイドの治療材など幅広い分野への実用化研究を行った。これらの研究成果に対して、岐阜新聞大賞(平成17年)、文部科学大臣賞(17年)、IEEE-2005 Best Paper Finalist Award(17年)、日本化学会学術賞(18年)、日本結晶成長学会論文賞(18年)、日本セラミックス協会学術賞(20年)、日本セラミックス協会顕微鏡写真最優秀賞(18, 20年)などを受賞した。

9月勉強会

9月24日(土) [会場] IZUNOME TOKYO (東京:高田馬場)



秋吉 敏子 先生

〈プロフィール〉

ジャズピアニスト。1929年12月12日旧満州の遼陽生まれる。日本に引き揚げ後、1947年より九州の駐留軍クラブでジャズ演奏をし始める。1949年に上京し当時日本のトップグループでピアノ演奏。51年に渡辺貞夫を加え、コーギー・カルテットを結成。1953年ノーマングランツ来日時に、その卓越したピアノをオスカー・ピーターソンに認められ、グランツの手で初録音を果たしアメリカのジャズ・シーンに紹介され注目を浴びる。1956年1月パークリー音楽院に奨学生として渡米。56年、57年とニューポート・ジャズ・フェスにも出演、一躍注目の存在となる。59年チャーリー・マリアーノ(alt sax)と結婚(Monday 満ちるの父)。以後チャーリー・マリアーノ(サックス奏者、前夫)、チャールズ・ミンガス、ルー・タバキン(サックス奏者、現夫)らと活動。73年にトシコ〜タバキン・ビッグ・バンドを結成。数々の名演、名盤を世に残し、人気と地位を獲得していった。代表作として74年発表の『孤軍』、76年の『インサイト』などは、モダン・ジャズの金字塔として世界中で評価されている。1997年秋の褒章(紫綬褒章)受賞。グラミー賞受賞11回。
1999年「国際ジャズ名声の殿堂(International Jazz Hall of Fame)」入り。2003年11月30年間続けたJazz Orchestraを解散。原点であるピアニストの活動を再開。2004年から精力的に活動を続ける。現在もN.Yを拠点に活動中。日本が誇る世界的ジャズ・アーティスト。

〈第Ⅶ期スケジュール〉※日程、及び会場の決定をお知らせします。

- 7月勉強会： **7月30日(土)** 県男女共生センター(第3研修室)
- 10月勉強会： **10月22日(土)** (仮)県男女共生センター(第3研修室) ※6月22日以降に会場予約
- 11月勉強会： **11月19日(土)** IZUNOME TOKYO

日程と開催地区は決定しております。是非スケジュールをおとりくださいますようお願い致します。

※取得した個人情報につきましては、「下村満子の生き方塾」にて管理し、情報の紛失・漏洩等には、充分注意・対策を講じます。

お申込み・お問合せは… **「下村満子の生き方塾」事務局**

E-mail : info@ikikata-jyuku.com FAX 024-952-6788 ☎024-961-8822(月~金/AM10:00~PM6:00)
〒963-0202 福島県郡山市柏山町3番地 ホームページもご覧ください! <http://www.ikikata-jyuku.com>